



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

発行日
2024年
6月2日

今週のお祈り
聖霊降臨後第2主日（特定4）特禱
すべて寄り頼む者の守り主である神よ、あなたに寄りなれば強くまた清い者はありません。どうかみ恵みを増し加え、主の導きに從って、この世のものに心を奪われず、常に永遠の賜物を失うことがないようにしてください。天の父よ、この願いを主イエス・キリストのいさおによってお聞き入れください。アーメン

だんだんと夏の日差しを感じるようになりました。東京教区SSN(日曜学校ネットワーク)では5年ぶりに清里・清泉寮で夏のキャンプを予定しています。申込みはお早めに！問い合わせは教会日曜学校スタッフへ。



今週の聖書 マルコによる福音書 2:23-28
ある安息日に、イエスが麦畑を歩いて行くと、弟子たちは歩きながら麦の穂を摘み始め

めた。24 ファリサイ派の人々がイエスに、「御覧なさい。なぜ、彼らは安息日にしてはならないことをするのか」と言った。25 イエスは言われた。「ダビデが、自分も供の者たちも、食べ物がないのか。空腹だったときに何をしたら、一度も読んだことがないのか。26 エブヤタルが大祭司であったとき、ダビデは神の家に入り、祭司たちのほかに食べてはならない供えのパンを食べ、一緒にいた者たちにも与えたではないか。」27 また、彼らに言われた。「安息日は人のためにあるのであって、人が安息日のためにあるのではない。28 だから、人の子は安息日の主でもある。」

聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也
「わたしたちは四方から苦しめられても行き詰まらず、途方に暮れても失望せず、虐げられても見捨てられず、打ち倒されても滅ぼされない。イエスさまが共におられることを確かに信じて生きるとき、私たちも、「神さまの栄光」のうちに新しい命を生きていくことができます。「安息日は、人のために定められた。人が安息日のためにあるのではない。だから、人の子は安息日の主でもある。」「規則や教え」が人びとを束縛し、互いを裁き合い、重圧と対立を負わせてしまっていることがあります。イエスさまは、「神さまの愛」によって、私たち一人ひとりが尊重されて生かされる命のみ言葉です。